

体験版

- Microne Magazine -

vol.

38

.....
2016
AUTUMN

よむ
しそあづき
高羽もも
米たぬき
うき
しよむ
ゲーるまがじん
になこ

先生、キモいです

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

全て新作オリジナルです。

義理チョコのお返しを学園イチの美人に渡そうとした礼斗、間違って幼なじみに。小さくなって取り返そうとするが...。悪魔の姉妹に征服された王国...。人形のように小さな成人男性に、「お兄様」と呼びかける少女...。甘えたいお年頃、王国のお姫様。いつも一緒に妖精にいたずらを仕掛けられ

...

vol.

38

○2頁・色 よむ 「イラスト」 ■【女子校生+全身足コキ、メイド +フェラ】

○2頁・色 しそあづき 「イラスト」 ■【妹、寝込み、風呂】

○12頁・黒 高羽もも 「漫画」 ■ホワイトチョコマカ

義理チョコのお返しを学園イチの美人に渡そうとした礼斗、間違って幼なじみに。

小さくなって取り返そうとするが.....。

・礼斗

高嶺さんと付き合いたい！ との一念でプレゼントが入った貸ロッカーの鍵を教科書に。

しかし間違って腐れ縁の幼なじみ千代子に渡ってしまい、なんとか取り返そうとする。

・千代子

礼斗とは悪友のような付き合いで、とても男女の中ではない腐れ縁。だが鍵を手に入れてから、妙に意識してしまうように.....。

・高嶺さん

学園イチの美人。誰にでも分け隔てなく義理チョコを配り、ピュアな男子を勘違いさせる罪人。

○2頁・色 米たぬき 「イラスト」 ■

(軍服母乳、巫女パイズリ、◆◆◆)

○2頁・色 うき 「イラスト」 ■悪魔の姉妹に征服された王国

・悪魔っ娘(姉)

元王子に人形とのセックスを強要し、それを恍惚の表情で眺めながら息を荒げる。

・悪魔っ娘(妹)

元王様の両足をつまんで逆さ吊りで舐めまわし

○8頁・黒 しょむ 「漫画」 ■忘却

人形のように小さな成人男性に、「お兄様」と呼びかける少女。

小さくされ知能も減退した男がなにもわからないまま、少女に辱められる。

・兄と呼ばれる男

知らない場所、知らない人。気弱そうだが、妹を想う気持ちは強い。

・妹と思われる少女

ニコニコと少年に微笑みかける淑女。優しい声とタッチだが、その行為は.....。

○4頁・色 げーるまがじん「イラスト」 ■

(巨乳化、アナル、ふたなり化)

○16頁・黒 になこ 「漫画」 ■わたしの妖精

甘えたいお年頃、王国のお姫様。いつも一緒に妖精にいたずらを仕掛けられ.....。

・エリ姫

名門で一国の王女だがお転婆娘。いちおう令嬢らしい挨拶はできる。まだまだ甘えたいお年頃だが、性の芽生えを迎えはじめる。

・妖精

やんちゃで可愛げのない妖精。いたずら大好き。

小学生男子感覚でエリ姫にいたずらを仕掛けるのが趣味。



高嶺さん 驚くぞ!

バレンタイン チョコの お返し計画...

練習に練習をせいで こんな季節になっただけで 逆にインパクト 大のはず!



これで学園イチの 美人ゲットだぜ!

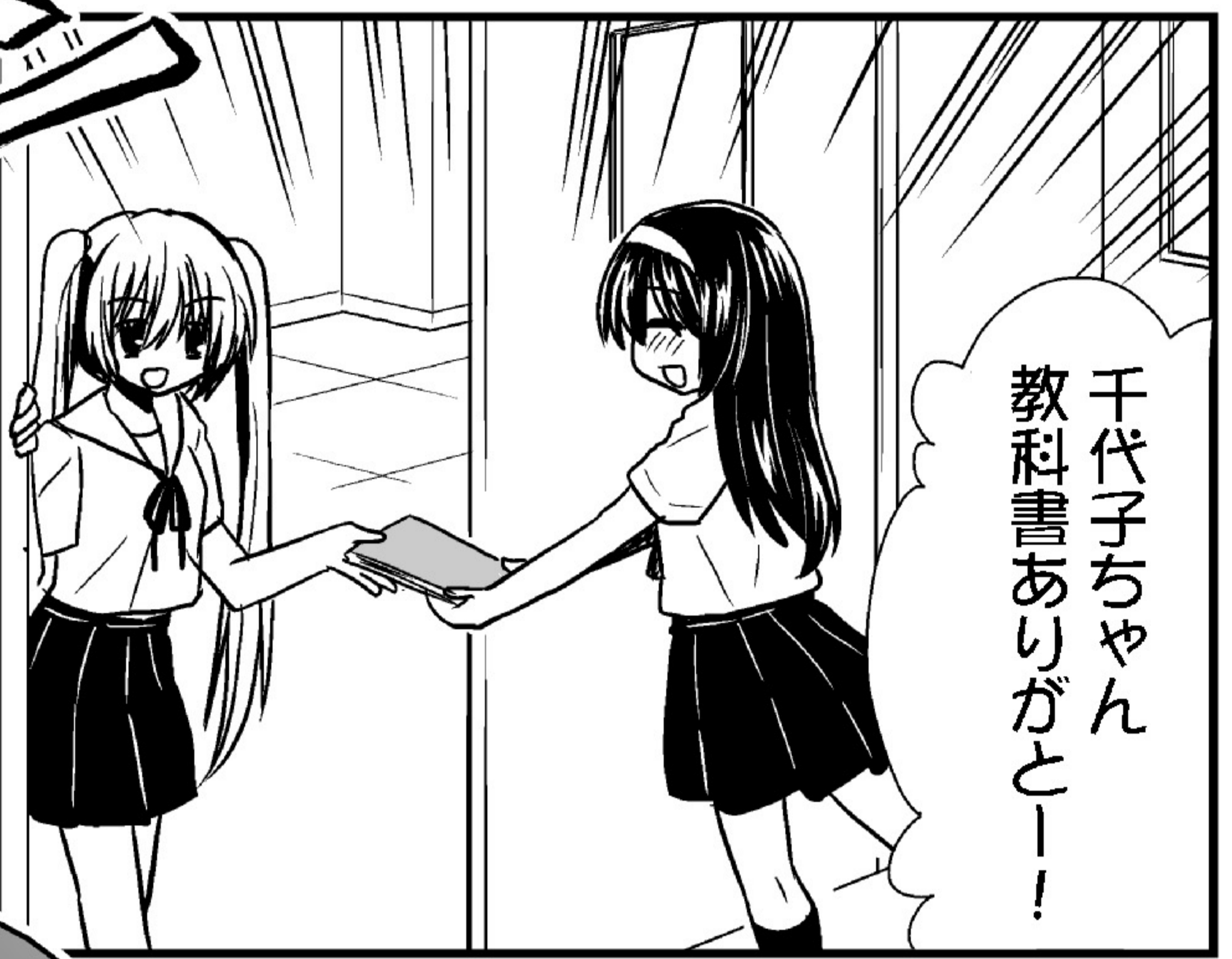
キター!♡♡♡
プレゼント♡♡♡
好き♡好き♡♡



カッ



なにイッ!



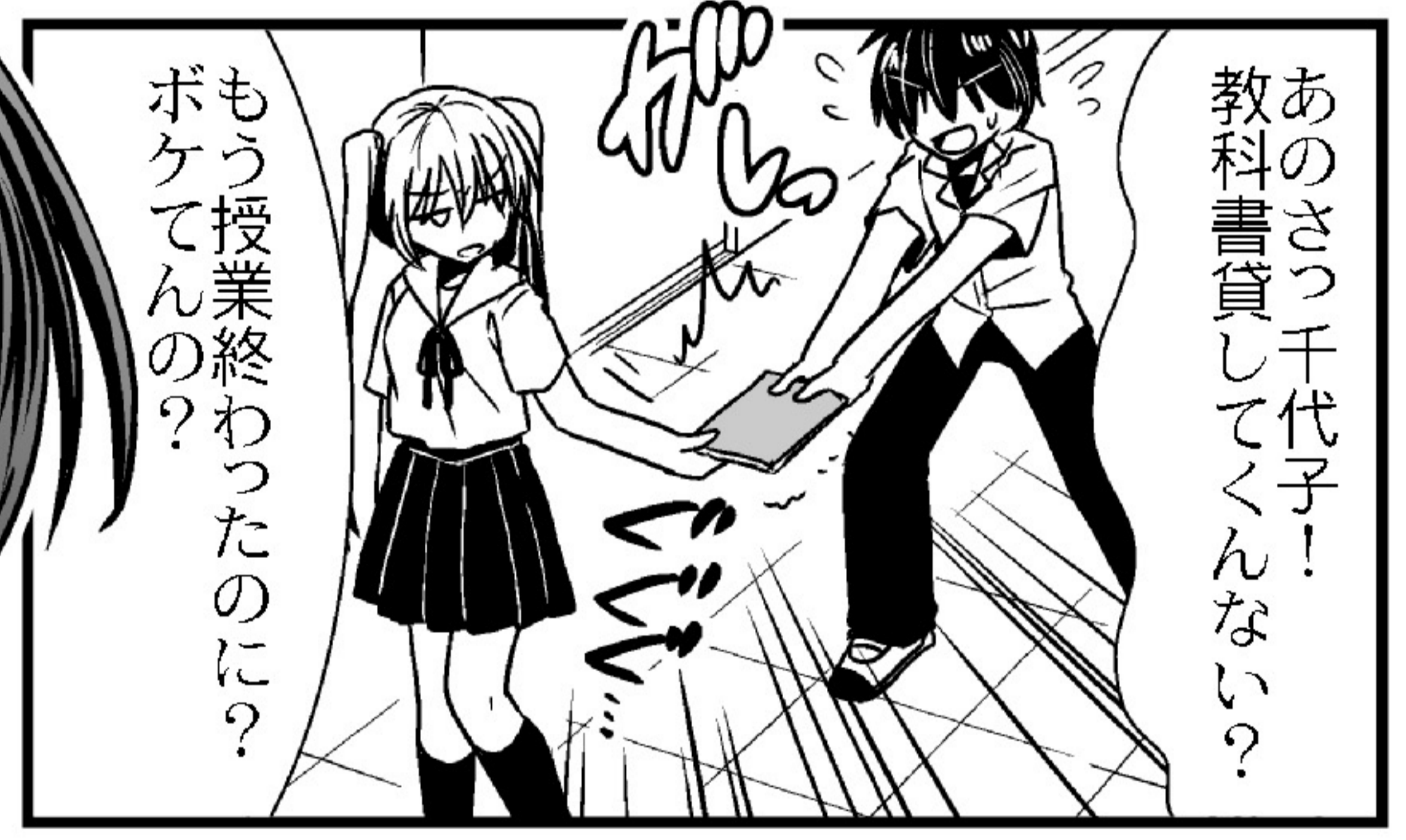
千代子ちゃん 教科書ありがとー!



ホワイトチョコマカ

高羽 もも

なんとしても... 取り返す しかない!

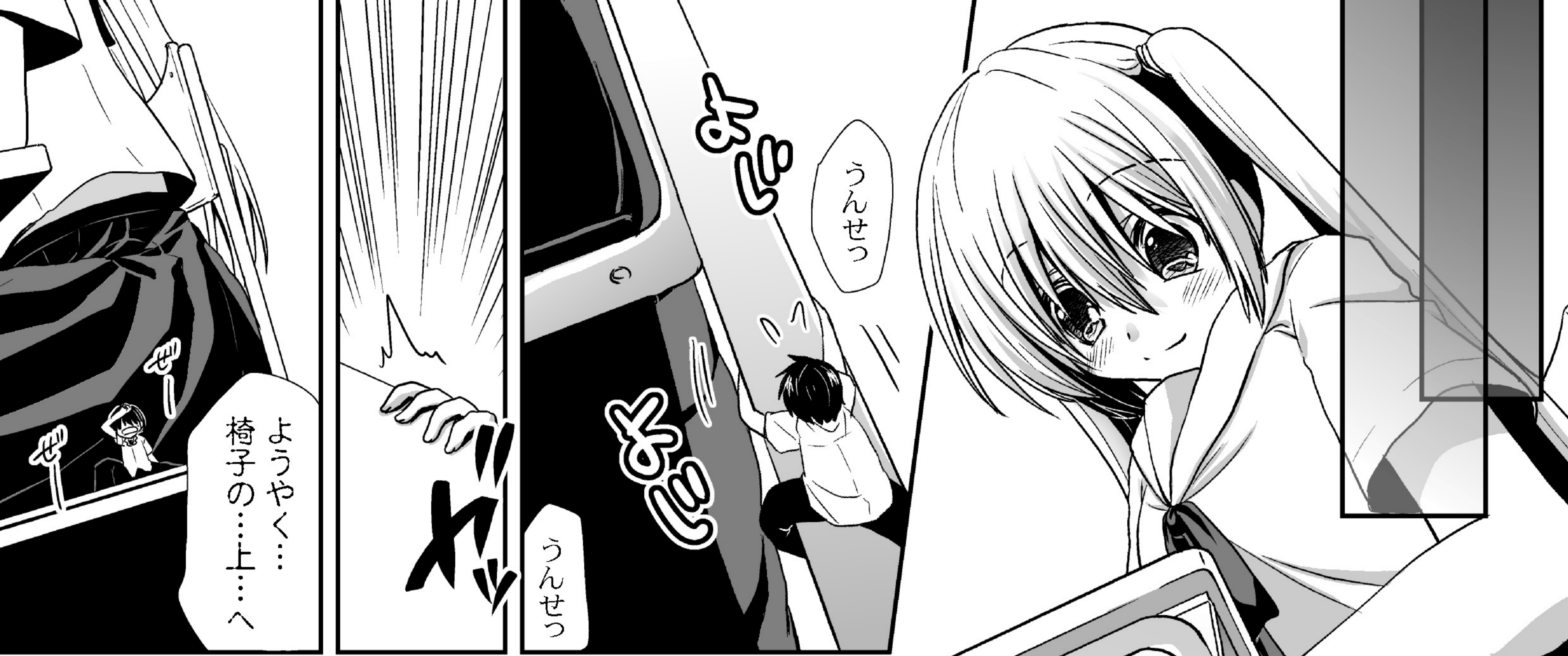


あのさつ千代子! 教科書貸してくんない?

もう授業終わったのに? ボケてんの?!



マズい... 実にマズい...!



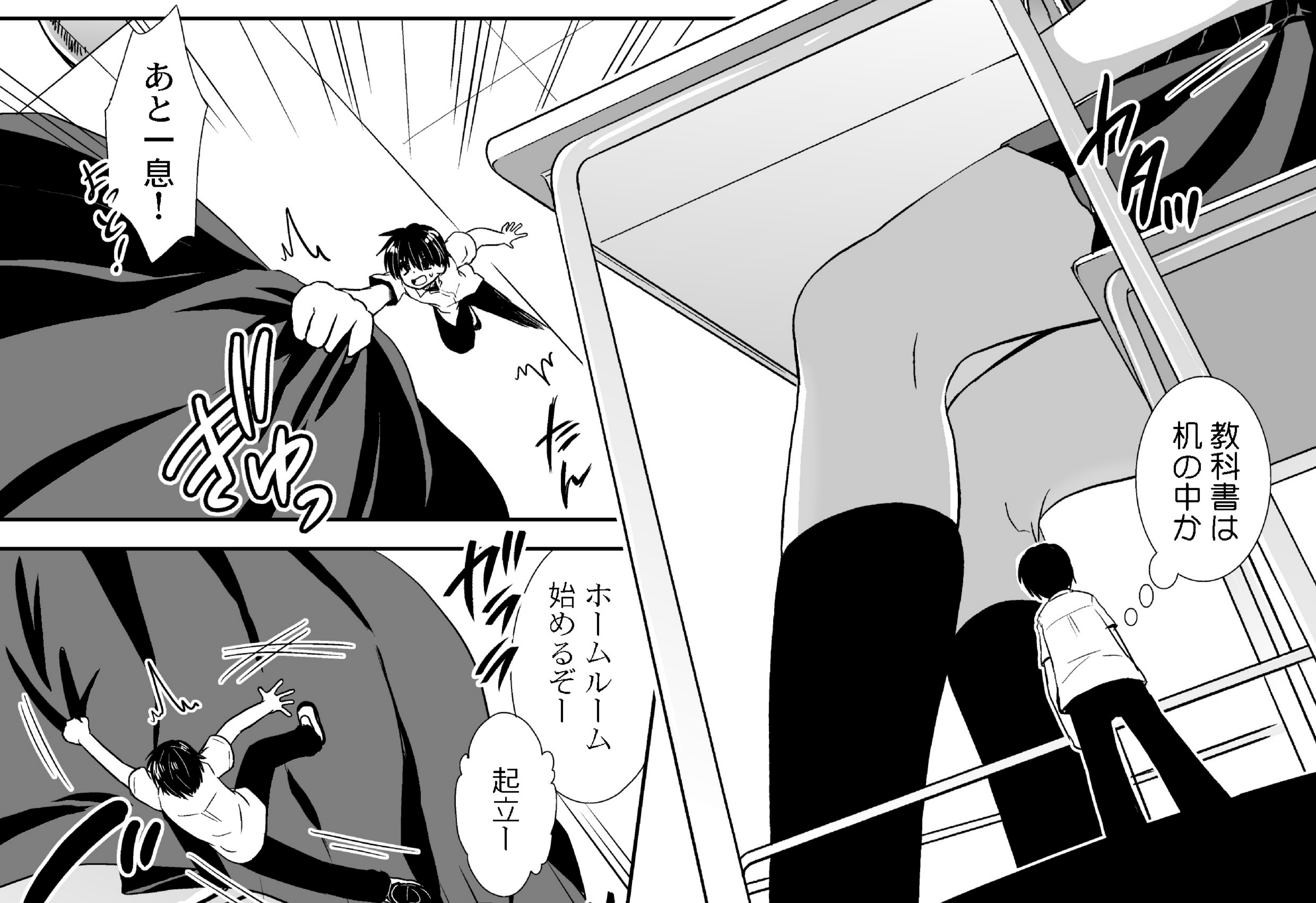
うんせつ

うんせつ

うんせつ

うんせつ

椅子の……上……へ



教科書は机の中か

あと一息!

あつ

カッ

ホームルーム始めるぞー

起立ー



鍵を……取り返す!

いっせー

いっせー

「ほれ新米
どんどん零れているぞ！
気合を入れて吸わんか！」

「押忍！」



あの日我が国は、突如地底から現れた地獄の軍団によって成すすべも無く征服された。民の助命を乞う父王に示された条件は、父王と俺が魔王姉妹の玩具になる事だった。

魔王が城下の道端で拾ったという、このありふれた安物の女兒向け人形が俺の妻になつて何日が経つただろう…

「王子君の為に可愛い奥さんを見つけてきてあげたわ♥」
無論、拒絶権など有りはしない。応じる言葉を口にした途端、俺の体は人形と同じサイズまで縮んだ。

必死に腰振っちゃって
そんな奥さんの
お尻は良〜ん

始めはただ強いられるまま、人形の何も無い冷たい股間にモノを擦りつける屈辱があるだけだった。それだけしか、ソコには俺の形にあわせた穴が生じ、今では俺の動きに応じて熱く濡れ、絡み付いてくるようになった。

〈妻〉の体は相変わらず冷たく硬いセルロイドで、その表情も一寸たりとも動きはしない。だがその穴だけは、どんな娼婦にも負けない、淫らで情熱的な愛撫で俺に快樂を与え続ける。

（二体コレは…何…なん…だ…）
時折、腹の底から未知の恐怖が沸き起こり、俺の意識を覚醒に導こうとする。だが、それも長くは続かない。〈妻〉から与えられる快樂と、魔王の体から立ち昇る淫臭に頭を蕩かされて、すぐにまた何も考えられなくなる。
（ああ…キモチイイ…アイシテル…俺へ〈妻〉をアイしてル…〈妻〉もオレを…嗚呼…シアワセだ…）



ワス…
ワス…

はあ♥

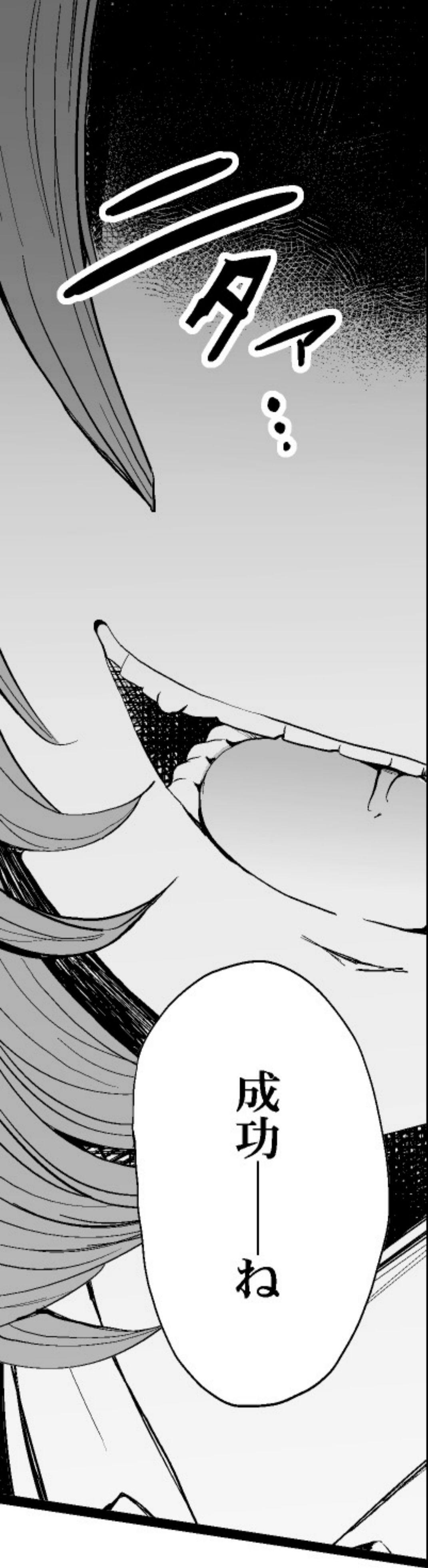
くっくっ

グググ

グググ

グググ

グググ



成功—ね



おねえちゃん
だあれ?



忘却

起きて下さい
お兄様

お寝坊さんですよ

う……



そんなフフ
反応なのよ?

なんか……
おちんちんが
じんじんするよお



はぁお……
お兄様の
ニヤ……♡

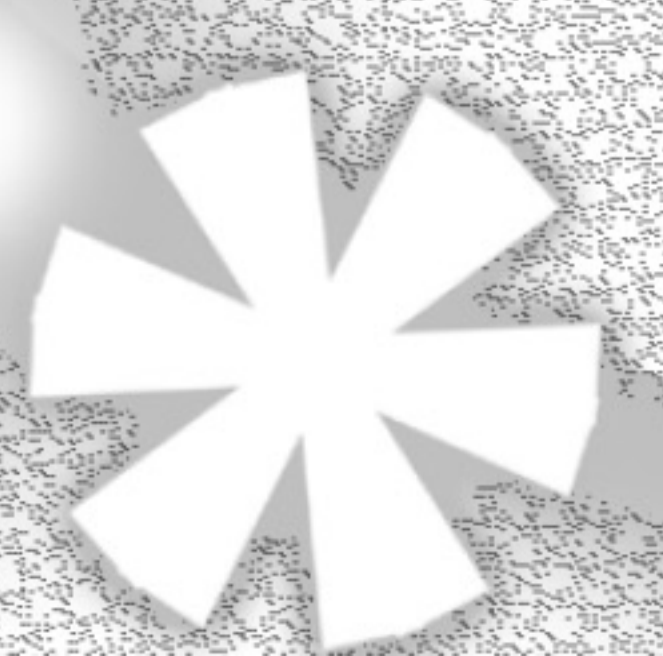
くくすぐったいよお

心配ないわ

正常に回復したか
触診します



見つか
思た
のつ
中け
にら
ない
と
...





DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

presented by I-Raf-you